

○はじめに

以下に記すのは私自身が受験を通して経験したこと、感じたことです。受験勉強に対してどう向き合うかは人それぞれだと思うので、この合格体験記は参考程度に読むことをおすすめします。また、私は理系なのでこの文章も理系よりになってしまうことを踏まえて読んでもらえると嬉しいです。

○1, 2 年生に向けて

英語と数学は多くの大学で試験科目とされているので、何から勉強していいかわからないという人はこの二つから始めましょう。英語は学校で配られている単語帳や文法書を早いうちにマスターしておくことをおすすめします。それに加えて英検を取得しておく受験において優位に立ってます。(3 年生になるまでに 2 級、英語が得意な人は準 1 級)数学は網羅系参考書を 1 日に何問だけやると決めて日常的に勉強する習慣をつけておくといと思います。ただ、あの分厚い参考書に取り組むことに嫌悪感を持つ人も多いと思うので、比較的優しい参考書(『文系の数学 重要事項完全習得編』がおすすめ)を 1 冊完璧にしておく基礎は身につきます。

○受験生に向けて

3 年生になってから受験勉強を始めるという人も多いと思います。もし難関大学を目指しているのであればその時点で周りの受験生に遅れをとっています。その周りの受験生を追い抜くためにはより効率的な勉強をしなければなりません。私は YouTube (『武田塾チャンネル』、『参考書おばさん』など) で参考書ルートといったものが紹介されているので、それらを参考にしていました。これらも自分に合う合わないがあるので鵜呑みにするのではなく、自分に見合った参考書選びの参考程度に使うといと思います。そして、2 次試験で使うであろう科目は 1 学期中に共通テストレベルまで引き上げておきましょう。そうでないと後々後悔します。

○共通テストについて

正直に言うと、私は共通テストで思うような点数を取ることができませんでした。その原因としては苦手科目での大きな失点だと考えています。共通テストでは満遍なく点数を取ることを要求されるので、いかに苦手科目を作らないかが大切だと思います。2 類では夏期講習から本格的な共通テスト演習が始まるので、それまでにある程度の基礎を固めておくことをおすすめします。理系であれば物理や化学といった理科の授業は 11 月頃まで続くので YouTube や参考書(『漆原晃の物理基礎・物理が面白いほどわかる本』や『物理のエッセンス』がおすすめ)などで先取り学習するのも一つの手だと思います。(定期テストで高得点が取れない人は授業を優先しましょう。)

○最後に

もちろん、大学受験が全てかと言われるとそうではありません。ただ人生の分岐点とな

るのは確かです。受験が終わった後に後悔が残らないよう今この瞬間を大切にしてください。みなさんにとってベストな選択ができることを願っています。